

平成26年12月2日

南海電気鉄道株式会社

ドアの開閉操作誤りについて（ご報告）

本日12月2日（火）18時15分ごろ、加太線・加太駅で、ホームがない側の列車ドアを開けてしまうという操作誤りが発生しましたので、以下にご報告いたします。

お客さまにご迷惑をおかけしましたことを、深くお詫び申し上げます。

1. 発生日時

平成26年12月2日（火）18時15分ごろ

2. 発生場所

加太線・加太駅

※所在地：和歌山県和歌山市加太1038番地1

3. 当該列車

和歌山市17時50分発 加太行き 下り普通（ワンマン）2両編成

4. 乗車人員

7人

5. 概況

当該列車が加太駅に到着した際、運転士は、ホーム側（進行方向左側）のドアを開けなければならないところ、誤って反対側（進行方向右側）のドアを開けるスイッチを操作してしまいました。その結果、ホームがない側のドア（2両・8カ所）が開いた状態となりました。

運転士は反対側のドアが開いたことに気付き、直ちにホーム側（進行方向左側）のドアを開け、反対側（進行方向右側）のドアを閉めました。

※転落やお怪我をされたお客さまはいらっしゃいません。また、列車遅延もありません。

6. 原因

運転士がホーム確認を怠ったため。

以上